

(2) 過疎化の進行

① 現在の状況

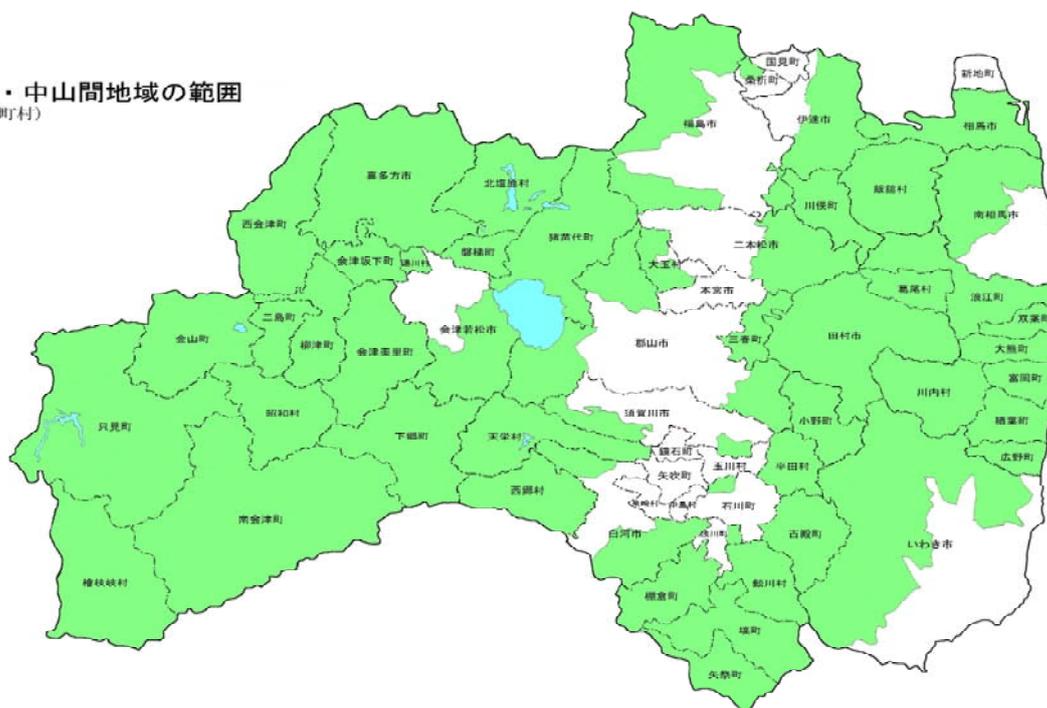
本県の面積の約8割を占め、人口の約3割が居住する過疎・中山間地域は、県内における人口減少の進行の度合いを大きく上回り、平成2年から平成23年にかけて、県全体の人口は約4.5%の減少であったのに対し、過疎地域では19.5%減少しただけでなく、高齢化率の増加も県全体を上回っています。(福島県現住人口調査月報)。

② 今後の課題

人口減少が著しく、特に年少人口⁵の急速な減少が見られる過疎・中山間地域においては、教育環境の確保が課題になっています。

(県内の過疎・中山間地域の範囲と指定状況)

過疎・中山間地域の範囲
(51市町村)



【出典】『福島県「福島県の過疎・中山間地域」』

⁵ 年少人口……3ページ参照。